

帯広市立豊成小学校 学校便り
Obihiro Housei Elementary School



<http://www.housei.obihira.ed.jp>

- たくましく元気な子ども
- よく考え進んで学ぶ子ども
- 明るく心豊かな子ども
- 力を合わせやりとげる子ども

令和8年3月2日 No.21

文責 野中 利晃

卒業式まで15日!

早いもので本日から3月となり、本年度の残りの登校日数も15日となりました。

そんな中、2月25日には、南町中学校の先生が、エリアの連携事業の一環として、6年生を対象とした乗り入れ授業を行ってくれました。

右の写真は、丹教諭による英語の授業です。ほぼオールイングリッシュで進められていました。

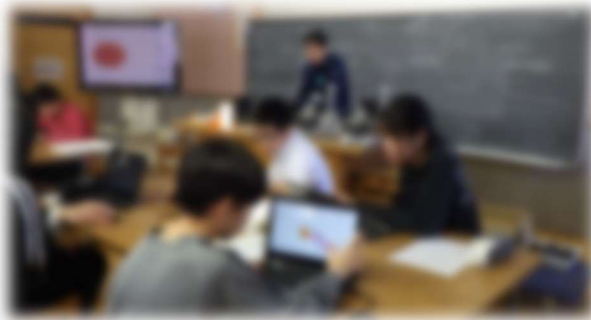


子どもたちもそれについて行こうと頑張っていました。

左の写真は、境教諭による技術の授業です。

3Dプリンターとタブレット端末を活用し、立体的なキーホルダーを制作していました。

子どもたちの中学校への不安が少しでも減少し、夢や希望をもって中学校に進学しようとする気持ちが膨らむ2時間になったと感じました。



ワクワクする学びで、子どもの心と体を育てるプロジェクト

2月19日 帯広スクールコラボを活用し、帯広畜産大学准教授 村田 浩一郎氏をお招きし、1学年を対象にした跳び箱の授業を行っていただきました。

両足での踏み切りや手の着く位置など、小さなアドバイスを一つずつ習得し、1時間で目標とする段を跳び越えることができた児童は、満面の笑顔を見せていました。

「今日は“ムリ〜”はNGワード。」「跳び箱を学んでいるんじゃない、あきらめない心を学んでいるんだ。」等、村田先生の言葉の一つ一つが子どもたちの心と体を鍛える1時間となりました。



参観日へのご協力ありがとうございました

2月16日～20日 本年度最後となる授業参観や懇談会が行われました。お忙し中ではあったと思いますが、連日多くの保護者の皆様にご来校いただきました。また、いつもより懇談会の参加率も高まっていました。ご協力に心から感謝申し上げます。



令和7年度のPTA活動もいよいよ終盤

2月25日に、第5回PTA運営委員会が行われ、早いもので今年度のPTA活動については、3月11日に予定されている第2回PTA評議員会やPTA広報紙の発行等を残すばかりとなりました。

今回の運営委員会では、今年度の各部の事業報告や活動反省、会計決算案、予算案について審議されました。

本校PTAにつきましては、活動方針を「参加し、学び合い、改善し、実践する豊成小のPTA」と掲げ、「1部1事業」を合い言葉に活動を進めてきています。

お陰様で、親子学習や豊成子ども祭り、広報紙発行、見守り活動、講習会、ミニバレー大会、ベルマーク作業等多くの素晴らしい活動ができました。

役員の皆様をはじめとしましてご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。



3月の授業について

学校では、学校教育法施行規則に定められている各学年の標準授業時数（学習する時間数）をもとに、教育課程を編成しています。ただ、年度当初には、台風や大雪等による臨休やインフルエンザ等による学級閉鎖等の措置をとっても対応できるように、予備となる時数もかなり確保しながら計画を立てています。

一方で本年度は、3～6学年にそのような対応が少なく、3月につきましては、火曜日を1時間ずつカットし、5時間授業にすることで時数を調整することにいたしました。

尚、今後、臨休や学級閉鎖を行っても大丈夫な時数は確保できていますので、ご理解をお願いいたします。

キラリ！ 豊成っ子



さん、
さん、さんが
ホッケーで、
さん、さん、
さん、
さんがフットサル
で、さん、
さん、さん、
さん、
さん、さん、
さん、
さんが壁新聞で、
さん、
さん、さん、
さん、さんが
学習新聞で、
さん、さん、
さんがミニ
バスケットで
さんがスケート
で、さんがバ
レーで頑張った報
告に校長室に来て
くれました。今後の
活躍を期待して
います。なお、今
回紙面の都合で掲
載できなかった児
童については次号
で紹介いたしま
す。